

INDEX

1 理工学部FDイブニング・セミナーを開催しました

2015年7月17日(金)に、理工学部でFDイブニング・セミナーを開催しましたので、その模様を報告いたします。

2 2015年度春学期アカデミック・サポートサービスの実施報告について

2015年度アカデミック・サポートサービスの実施報告です。まだ、ご利用いただいたことのない方は、秋学期も引き続きサポートを実施しますので、是非ご利用ください。

3 事務室移転のお知らせ

教育開発支援機構FD推進センター事務局である学務部教育支援課FD担当は、2015年8月20日より市ヶ谷キャンパス富士見坂校舎5階に事務室を移転します。電話番号、Eメールアドレスについては、変更はありません。

発行：
法政大学
教育開発支援機構
FD推進センター

ホームページ
<http://www.hoseiyoiku.jp/fd/>

問い合わせ先
fd-jimu@hosei.ac.jp

1 理工学部FDイブニング・セミナーを開催しました

小金井キャンパス理工学部において、「教育の質」向上のための組織的なFD活動の一環として、理工学部FDイブニング・セミナーが2015年7月17日(金)16:50~18:20に開催されました(会場:南館2Fアクティブラーニング教室2)。春学期末の忙しい時期にもかかわらず、尾川浩一理工学部長、雪田修一情報科学部長をはじめ、理工学部教員約15名の参加がありました。

今回は、「ARCSモデルによる授業改善」について、情報メディア教育研究センター常盤祐司教授(FD推進センターFD開発プロジェクト・リーダー)から、そして「英語による授業のためのFD研修に参加して」(ネブラスカ大学FDセミナー参加報告)として、応用情報工学科藤井章博教授、創生科学科柳川浩三准教授から、話題提供がありました。

概要は、ARCS(Attention、Relevance、Confidence、Satisfaction)モデルについて、授業チェックシート利用ガイド、ARCSモデルを用いたわかりやすい実習、FDセミナーの概要、FDセミナー前後での「授業改善」への工夫、英語による模擬授業紹介及び実践的取組み等であり、今後の「授業改善」に役立つ情報を共有する機会となりました。



理工学部では、今回実施した「FDイブニング・セミナー」の他にも、「学生モニター制度」や「フレッシュマン・イブニングカフェ」や独自の「授業改善アンケート」の自由記述欄の活用等を通して、積極的な「授業改善」を推進しています。

前号にご紹介した経営学部FD研修会においても、ネブラスカ大学FDセミナー参加教員による報告会が実施され、多くの参加者が集まったことのお知らせしましたが、FD推進センターでも、2015年7月11日に開催した第4回新任教員FDセミナーで、ネブラスカ大学FDセミナーへ参加された教員より事例報告の講演をいただきました。

このように、SGU事業採択に伴い、学内でも研修等の機会が増えてきており、その研修に実際に参加した教員が、各学部へ事例を持ち帰り、情報を共有しているサイクルがうかがえます。

FD推進センターからも、今後もセミナー等を介して情報提供を行ってまいりますので、どうぞ積極的にご活用ください。



2 2015年度春学期アカデミック・サポートサービスの実施報告について

教育開発支援機構FD推進センターでは、2014年度秋学期よりアカデミック・サポートサービスをスタートしましたが、2015年度春学期からは、マンツーマンレッスンを3キャンパスに拡大し、また、テーマごとのグループレッスンであるミニ講座を市ヶ谷キャンパスで始めました。

2015年度春学期におけるマンツーマンレッスンの、5月～7月までの3キャンパス合計利用件数は、206コマ(30分を1コマとする)で、利用者の延べ人数は、92名でした。

一度利用した先生方からは、大変ご好評をいただき、その後もリピーターとして何度もご利用いただきました。

サポート内容で要望の一番多かったのは、英文校閲で、次いで英語での指導方法・学習方法についての相談でした。

利用者の中には、英語での授業を想定した実践練習として、アドバイザー講師に、授業原稿を読んでいただき、それを録音して、繰り返し真似をしながら、英語で授業を行うための発音練習をするという方もいらっしゃいました。

また、市ヶ谷キャンパスで開催したミニ講座では、例えば、実際の初回授業での説明を想定して、自身のシラバスを用いた授業の概要を英語で説明を行う練習を行ったり、ボディランゲージを使った効果的な話し方を練習したりしました。

少人数制のグループレッスンだったので、参加者同士、それぞれの英語のスキルアップ方法の話題や、実際の授業での様子などを情報交換をしながら、和やかなレッスンが行われました。

2015年度秋学期も、アカデミック・サポートサービスを実施しますので、是非ご利用ください。

【申込サイト】

<https://www.event-u.jp/fm/10536>

サポート内容 (複数回答あり)	合計	市ヶ谷	多摩	小金井
Proofreading 簡単な英文校閲	73	50	1	22
Advice on appropriate English for specific academic contents 学問的内容を外国語で指導・学習する方法	25	7	2	16
Advice on giving lectures in English 英語による授業を行うにあたってのアドバイス	9	8	1	0
English lesson 指導上の英語トレーニング	8	4	1	3
Other その他	26	21	0	5

▲ 2015年度春学期 アカデミック・サポートサービス サポート内容ごとの利用件数集計結果

▼ ミニ講座 実施講座内容 (講座名・概要)

講座名『あります！ Classroom Englishのコツ』
ネイティブ講師とロールプレイを行いながら、授業で頻繁に使われるClassroom Englishのフレーズの使い方の確認や練習を行いました。

講座名『講義のためのスピーキング・発音練習』
学生の注意をひきつける、わかりやすい話し方のためのスピーキング練習を行いました。ボディランゲージを用いたり、注意すべき発音の練習を行ったり、まためにボディランゲージを取り入れながら、英語で授業紹介を行うロールプレイを各自行いました。また、最終回はアンコール企画として60分の時間を90分に拡大して行いました。

講座名『Stanford University Teaching Resources から学ぶ』
Stanford University Teaching Resourcesを題材に、参加者同士で英語のディスカッションを行いました。

3 FD推進センター事務局 事務室移転のお知らせ

教育開発支援機構FD推進センター事務局(学務部教育支援課FD担当)は、2015年8月20日より事務室の場所が移転します。新しい事務室は、市ヶ谷キャンパス**富士見坂校舎5階**となります。引き続き、どうぞよろしくお願いいたします。電話番号・Eメールアドレス等の変更はありません。

